

# 見島小中学校だより

第5号



発行責任者 校長 中野 貴夫

豊かな心と健やかな体をもち、夢の実現に向けて自ら学び続ける見島っ子の育成

## 学校運営協議会に萩高校の先生方が参加してくださいました

10月25日(月)に、萩高校の■■■■校長先生をはじめ5人の先生方が来校されました。これは、地理的に高校や高校生にふれる機会が少ない見島の児童生徒や保護者、地域の方々に高校の情報を提供する機会を作ろうということで、両校の校長の発案により実現したものです。

5校時は、萩高校の■■■■先生に中学部1年生の理科の授業を行っていただきました。パスタ乾麺で塔を作ることを通して力のバランスを実感する物理に関するすばらしい授業で、生徒もどのようにしたらより高い塔をバランス良く作ることができるのかと、真剣に考えながら取り組んでいました。



また、夜は本校の学校運営協議会を開催しましたが、昼間に続き萩高校の先生方にもご出席いただきました。最初に、萩高校の■■■■校長先生に高校生活や大学入試等に関するお話をいただき、その後、見島の子供たちに身に付けさせたい資質・能力についての熟議を行いました。



高校との連携によるこうした取組を通して、生徒はもちろんのこと、保護者や地域の方々にも今の高校の現状や求める生徒像等を知っていただくとともに、子供たちの将来を見通して、必要となる力を育てていくことができるよう、今後の学校運営等に生かしていきたいと思えます。

## 佐々並小学校と交流学習を行いました

10月28日(木)に、小学部が交流学習のため佐々並小学校に行きました。

最初に、自己紹介を行い、午前中は佐々並の檜(ひのき)を使った工作を行いました。堅い檜を紙やすりで磨き、表面をなめらかにした後に、グルーガンを使って小枝を名前の字の形に貼り付け、ネームプレートを作りました。給食を挟んで、午後からは体育館でレクリエーションを行いました。いつもより多い人数での活動に、子供たちは目を輝かせ、元気一杯走り回ったり跳びはねたりしていました。短い時間でしたが、両校の子供たちはすっかり打ち解け、本当に楽しそうに活動していたのが印象的でした。

帰りは、自動車で学校を去る本校の子供たちを、佐々並小の子供たちは見えなくなるまで手を振って見送ってくれました。今後は、インターネットを活用したオンラインでの授業を通して交流していく予定です。



## 「八町八反ミニツアー」に参加しました

10月30日（土）、「八町八反ミニツアー」に全校児童生徒、保護者、教職員で参加しました。本活動は、「見島と共に生きる会」が中心となり、萩ジオパーク活動の一環として開催されたもので、学校に対して子供たちの参加についてのお声かけをいただいたことで実現しました。

八町八反では、その成り立ちやなぜたくさんの溜め池があるのかなどの説明を受けました。その後、溜め池にはどのような生物が生息しているのかを実際に網ですくって確認したり、縄のついた桶を使って二人組で水を汲み上げ田んぼに移す作業を行ったりしました。

次に、ジーコンボ古墳群に移動し、古墳に葬られた人たちのことやお墓のつくり等についての説明を受けました。

いつも身近に感じている八町八反やジーコンボ古墳群ですが、専門の方から詳しい説明を聞くと、知らなかったことがたくさんあり、とてもよい学習になりました。

こうした「ふるさと見島」を知る活動を積み重ねることで、子供たちが見島について正しく理解し、見島のことをますます好きになってくれることを願っています。「見島と共に生きる会」の皆様、萩ジオパーク活動関係者の皆様、お世話になりました。



## 公民館まつりで文化的な活動の発表をしました



11月3日（水）に公民館まつりが開催され、本校の児童生徒も日頃の文化的な学習の成果を発表しました。ここ数年で児童生徒数が大幅に減り、にぎやかな発表とまではなかなかいきませんが、それでも子供たちは元気一杯気持ちの良い発表をしてくれました。「総合的な学習の時間」での調べ学習に関する発表、音楽での合唱や合奏、英語でのスピーチなど、見る人に分かりやすく内容がしっかり伝わるように心が

けながら堂々と発表していたことは、このたびの取組での大きな成果だと思います。

子供たちの一生懸命さややる気が地域の方々に伝わり、見島が元気になることに少しでも貢献できればうれしく思います。

## ミシマウォークでは大変お世話になりました



11月13日（土）、晴天に恵まれた絶好のハイキング日和の中、ミシマウォークを開催しました。今年は新型コロナウイルスの流行も少し落ち着いてきたことから、全コースを予定通り歩くことができました。昼食会場となった見島体育館では、子供たちによる「風の島」の踊りの披露や参加者全員でのレクリエーション活動を行い、親睦を深めました。全部で15km程度の距離を歩き

ましたが、小学部の1、2年生の女子児童も遅れることなく最後まで歩ききることができました。歩き終わった後は、学校運営協議会委員や給食調理員の皆さんが作ってくださったぜんざいをみんなでおいしくいただきました。

一緒に歩いていただきました保護者・地域の皆様、また、子供たちと深く関わってくださいました航空自衛隊見島分屯基地の皆様、本当にありがとうございました。

